

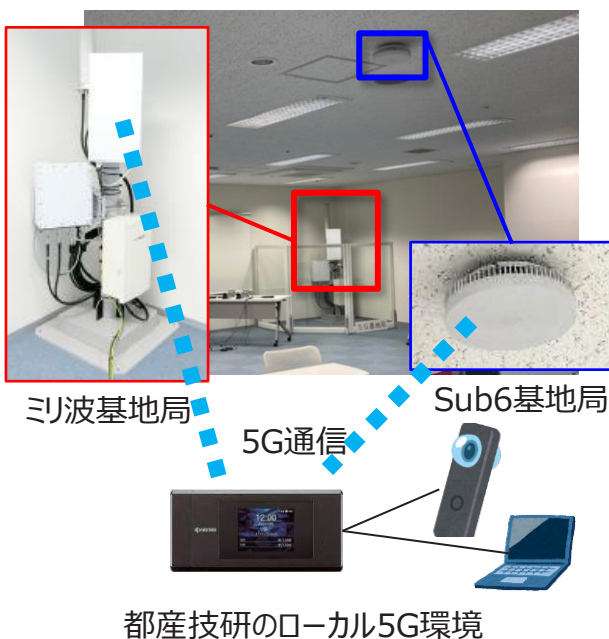
ローカル5Gへの都産技研の取組み

情報システム技術部
通信技術グループ
上田啓市

特徴

都産技研内に、ローカル5G基地局およびローカル5Gデバイス開発を目的とする計測装置を導入しました。オーダーメイド開発支援(有料)やトライアル利用(無料)が可能です。

ローカル5G基地局



都産技研のローカル5G環境

適用可能な技術分野や製品など

- ローカル5G通信を利用したサービスの検証。
- **技適取得前**の5Gデバイス・製品開発に関する支援。
- **公募型共同研究**を通じたローカル5G普及促進。
- 関連事業者との情報交換。

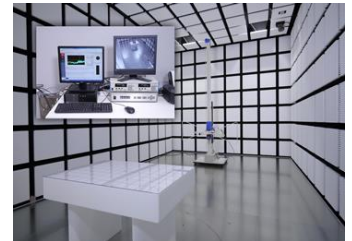
研究成果に関する文献・資料

- 2021年度 都産技研活用事例集 P11
- TIRI NEWS 2022年3月号, P.12
- TIRI NEWS 2020年11月号, P.9

測定器



電波暗箱
(CATR)



電波暗室



基地局エミュレータ

- 5G支援の利用例などを紹介します。

期待される効果

- LTEでは難しかった4K/8K映像の配信。
現状 上り120 Mbps/下り800 Mbps
※アップデートにより上り性能向上予定
- ローカル5Gを利用したリアルタイムでの遠隔操作
現状 伝送遅延往復20 ms程度
※リリース16アップデートによりURLLC実装による性能向上予定

研究者からのひとこと

ローカル5G設備のトライアル利用(条件により無料)が可能です。ローカル5Gの活用に興味のある企業様との実証実験、共同研究など実施可能です。



共同研究者 大平倫宏 (都産技研)、渡部雄太 (都産技研)、中村繁成 (都産技研)